

総合工学委員会・機械工学委員会合同
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
安全におけるリスクアプローチ適用検討小委員会（第 25 期第 5 回）議事要旨

1. 日時 令和 4 年 4 月 15 日（金）13:30～15:30
2. 会場 遠隔会議（主催会場：横浜国立大学リスク共生社会創造センター）
3. 出席者 （敬称略）

【委員】浅間 一、小野恭子、鎌田 実、柴山悦哉、渋谷忠弘、須田義大、
田村兼吉、野口和彦、松岡 猛、山田常圭、中村昌允

4. 議事次第

- （1）前回議事要旨の確認 （配布資料 1）
前回議事要旨（案）が承認された。

- （2）安全工学シンポジウムの対応 （配布資料 2）
野口委員長より、6 月 29 日（水）の 14:40－16:40（Meeting Room1）で、
本小委員会主催の OS を開催することが報告された。
・ 全体の概要（報告者 6 名 各 15 分）、総合討論 30 分
・ 発表内容、討論テーマ等について議論が行われた。
なお、安全工学シンポジウムの開催前に再度確認する予定。

- （3）今期の「見解」について （配布資料 2）
野口委員長より今期のまとめ方について提案があった。
昨年までの分科会の「提言」は、今期からは「見解」となる。
今期のまとめの状況により「見解」に至らない場合は、「報告」としてまとめることもありうる。
主な骨子は以下の通り。
・ 何故、リスク概念を活用することが重要なのか？
・ リスク概念を用いたアセスメント・マネジメントを活用する環境の変化
・ 新たな環境でリスク概念を活用する際の課題と対応の提案

5. 次回委員会の予定

次回打合せは、安全工学シンポジウム終了後、シンポジウムの議論を踏まえて、日程を調整し開催する。

6. 配布資料

資料1 第4回小委員会議事録

資料2 リスクアプローチ小委員会議論資料

以上